

第165回 教育研究評議会 要録

日時 平成30年10月17日(水) 12時58分～14時52分
場所 第一会議室
出席者 今岡学長, 藤原理事, 小路田理事, 小川理事, 井深理事, 成瀬副学長, 三成副学長,
吉村副学長, 野村文学部長, 林井理学部長, 黒子生活環境学部長, 高田人間文化研究科長,
中山, 石崎, 春本, 上江洩, 久保, 松岡, 棚瀬, 三木各評議員
列席者 才脇学長補佐, 酒居監事, 福田監事, 岩阪事務局次長/総務・企画課長, 太田情報管理活用監,
桑原国際課長, 川村研究協力課長, 西田財務課長, 清水施設企画課長, 鱸学務課長,
中窪学生生活課長, 矢野学術情報課長, 清水入試課学部入試係長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程等の制定について
(1) 奈良女子大学ファカルティ・ディベロップメント推進委員会規程の一部改正について
学務課長から, 資料1により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 本日付けで施行することとした。
2. 週休日・休日における出張の取扱いについて
総務・企画課長から, 資料2により説明があり, 原案のとおり承認し, 役員会へ付議することとした。
3. 平成31年度学年暦について
学務課長から, 資料3により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。
4. その他
特になし

II 報告事項

1. 第224回役員会について
学長から, 第224回役員会の審議概要について, 資料4により報告があった。
2. 奈良教育大学との連携協議について
学長から, 資料5により文科省の国立大学一法人複数大学制度等に関する調査検討会議において意見聴取を受けたとの報告があった。
3. 平成30年度第2回国立大学協会近畿地区支部会議について
学長から, 資料6により給付型奨学寄附金の概要について説明があり, 来夏に機関要件の確認を受けることになるので, 各学部に対して実務経験のある教員による授業科目の配置及び次年度のシラバスへの該当科目の明記について協力依頼があった。なお, 全学共通科目の該当科目の取扱いについては文科省へ早急に確認することとした。また, 外部人材の理事の追加について検討していくとの説明があった。人間文化研究科長からGPAについて外部公開しないことを改めるべきとの意見があり, 教育計画室において規程改正も含めて検討することとした。
4. 自己点検評価に必要な定量データ(年次基礎データ集)について
小路田理事から, 資料7により説明があり, 各部局で活用いただくとともに, 不足や追加すべき情報があれば連絡いただきたいのと依頼があった。

5. 標的型攻撃メール訓練・情報セキュリティインシデント対応訓練結果報告について
情報管理活用監から、資料8により報告があった。
6. トランスジェンダー学生の受入れに関する方針について
小川理事から、資料9によりワーキンググループでの検討状況について報告があり、全学向けに説明と意見交換の場を設けるので、学生への周知について協力依頼があった。
7. 奈良女子大学文学部規程の一部改正について
文学部長から、資料10により報告があった。
8. 各室等からの報告について
特になし
9. その他
学長から、岡数学研究所長について角田所長が平成30年9月30日付けで退任したため、平成30年10月1日付けで松澤淳一研究院教授を新所長に選任した旨報告があった。
小路田理事から、卓越大学院プログラム不採択の報告があった。今後、久保学長補佐と才脇学長補佐を中心にプログラム実施に向けて内容を検討していくとの説明があった。
藤原理事からダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ不採択の報告があった。
人間文化研究科長から、大学院博士後期課程の改組に係る検討状況及び今後のスケジュールについて報告があった。
小路田理事から、資料により文科省から平成29年度に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について意見照会があり、本学は4項目すべて「順調」の評価を受ける方向で進んでいるとの報告があった。
学長から、資料により文科省総合教育政策局の新設に伴う組織の再編について報告があった。

以上